

平成 15 年 5 月 9 日

各 位

東京都千代田区丸の内 3 丁目 2 番 3 号
株式会社 ニコン
(コード番号 7731)
問合せ先 コーポレートセンター
広報部ゼネラルマネジャー 正井 俊之
TEL 03-3216-1032

平成 15 年 3 月期 業績予想 (連結・単独) の修正に関するお知らせ

平成 14 年 11 月 11 日の中間決算発表時に公表した平成 15 年 3 月期通期 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日) の業績予想について、下表のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 15 年 3 月期連結業績予想数値の修正 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日)

(金額単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	480,000	0	0
今回修正予想 (B)	468,000	6,500	8,000
増減額 (B - A)	12,000	6,500	8,000
増減率 (%)	2.5%	-	-
前期 (平成 14 年 3 月期) 実績	482,975	12,213	6,003

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 21 円 64 銭

2. 15 年 3 月期単独業績予想数値の修正 (平成 14 年 4 月 1 日 ~ 平成 15 年 3 月 31 日)

(金額単位: 百万円)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	350,000	10,000	7,000
今回修正予想 (B)	342,000	12,500	9,500
増減額 (B - A)	8,000	2,500	2,500
増減率 (%)	2.3%	-	-
前期 (平成 14 年 3 月期) 実績	325,222	390	5,302

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 25 円 70 銭

3. 修正の理由 (連結・単独)

当期 (平成 14/4 ~ 平成 15/3) の事業の概況につきましては、**精密事業**関連は、半導体市況の低迷とそれによる半導体製造装置投資の減少から厳しい状況が続いております。一方、**映像事業**関連におきましては、デジタルカメラ市場の拡大が続き、当社業績も好調に推移しております。また、**インストルメンツ事業**関連は、生物顕微鏡市場に支えられて堅調を維持いたしました。しかしながら、全社で見ますと、いまだ厳しい状況が続いており、当期も収益力強化へ向けての諸施策を実施してまいりました。

連結および単独の業績は、棚卸資産の廃棄・評価減を進めたことに加えて、投資有価証券の評価員の計上、外邦標準税率導入に伴う税効果会計処理等により、前回予想を連結・単独それぞれ下回ることとなりました。

なお、平成 14 年 11 月 11 日の中間決算発表発表時において、期末配当は未定としておりましたが、これを無配とする方針といたしました。

以上